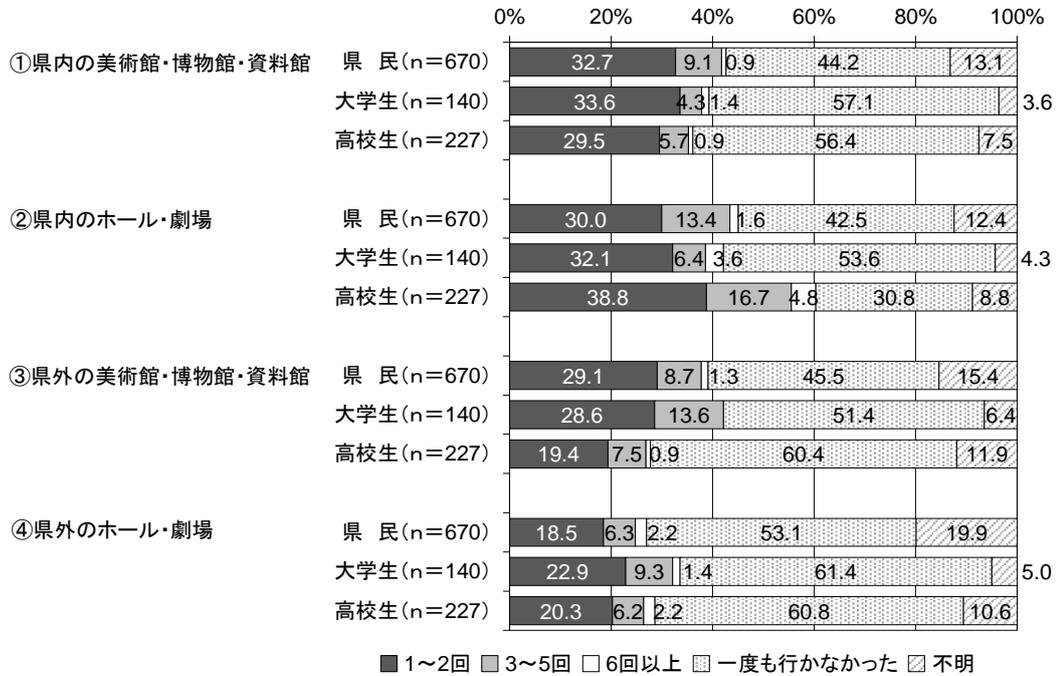


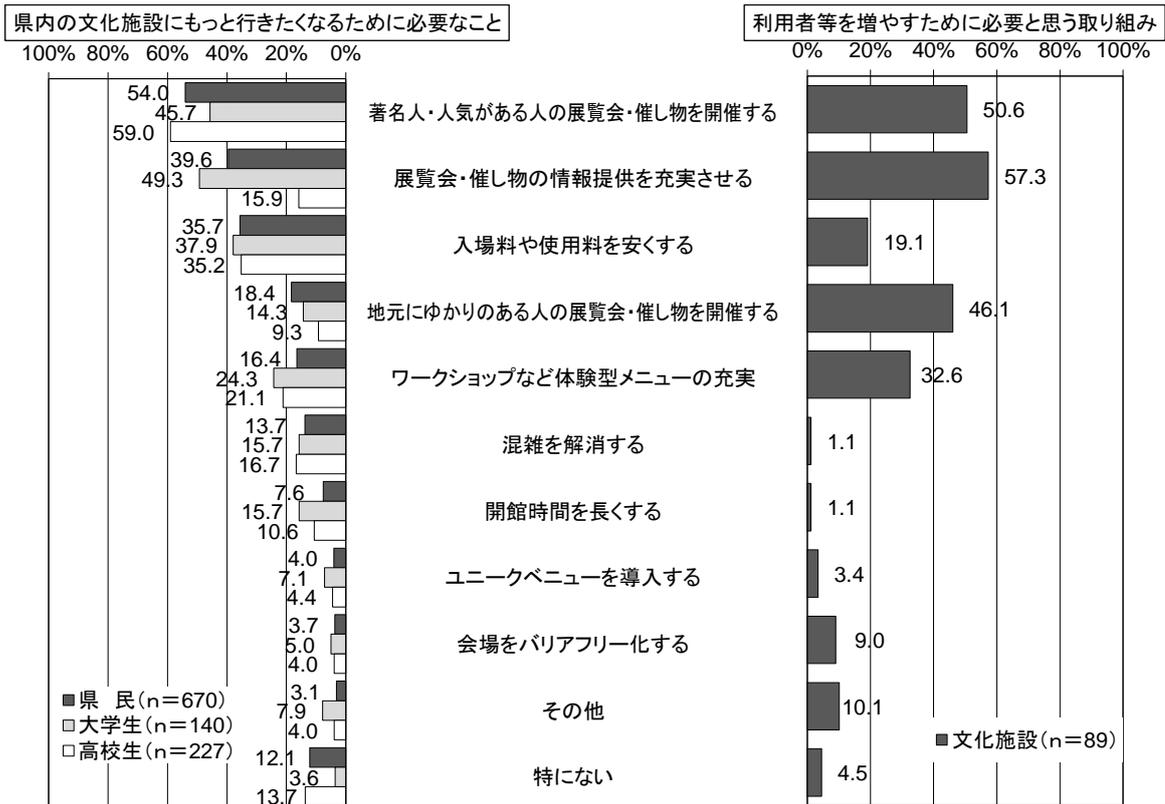
⑦ この1年間に行った県内外の文化施設

- ◆県民、大学生、高校生いずれもほとんどの施設で「一度も行かなかった」が最も高い
- ◆行った施設は、高校生の「県内ホール・劇場」が6割以上で最も高い



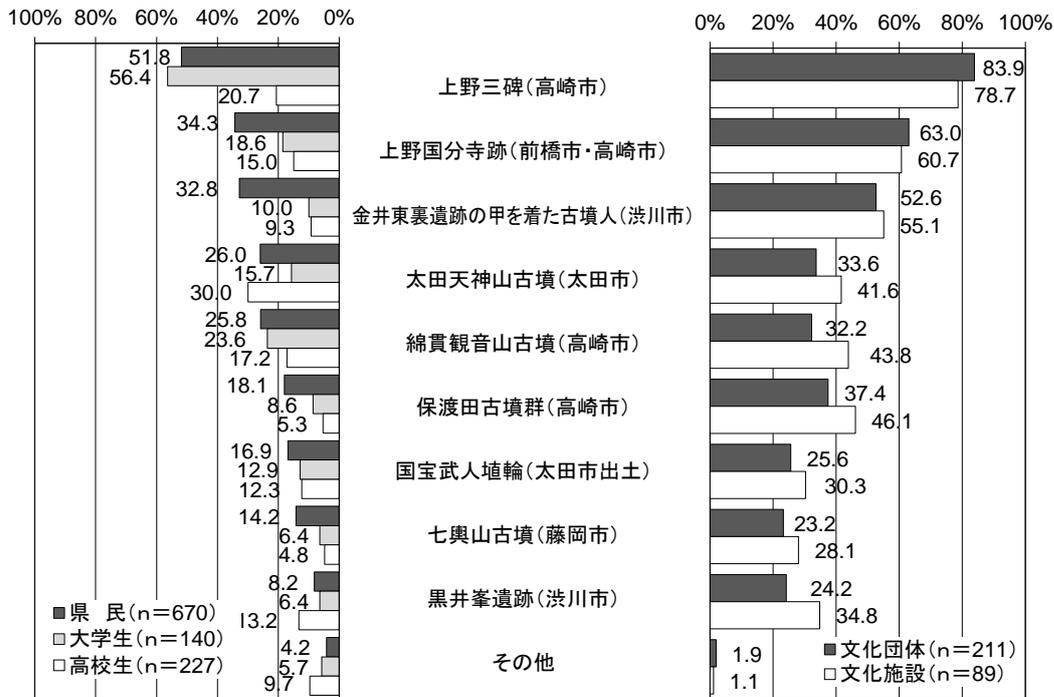
⑧ 県内の文化施設にもっと行きたくするために必要なこと

- ◆県民、高校生は「著名人・人気がある人の展示会・催し物の開催」、大学生は「展覧会・催し物の情報提供の充実」がそれぞれ約5割で最も高く、文化施設が利用者増のために重視する取り組みと合致



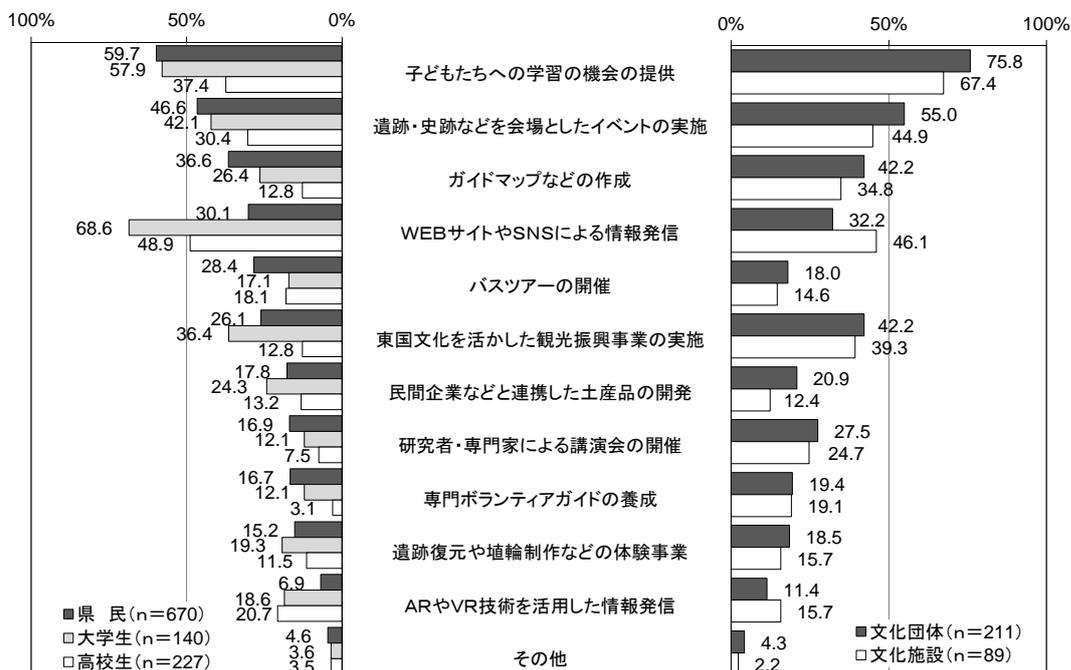
⑨ 県内で知っている「東国文化」遺産

- ◆「上野三碑」は県民、大学生では5割以上、文化団体、文化施設では約8割で最も高いが、高校生は約2割
- ◆高校生は「太田天神山古墳」が3割以上で最も高い



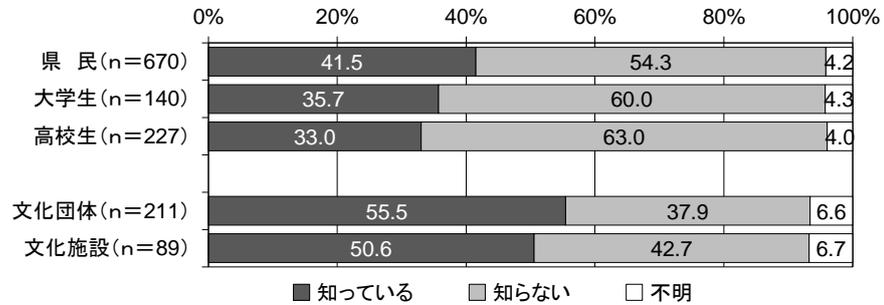
⑩ 「東国文化といえば群馬」のイメージ発信・定着に必要なこと

- ◆県民、文化団体、文化施設は「子どもたちへの学習の機会の提供」が最も高い
- ◆大学生、高校生は「WEBサイトやSNSによる情報発信」が最も高い



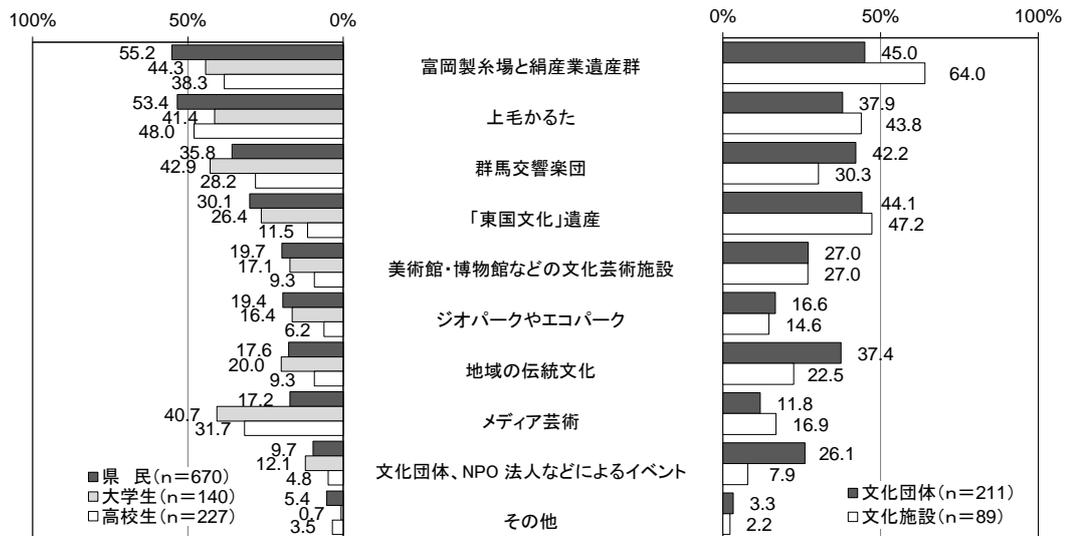
⑪ オリンピック・パラリンピックが文化の祭典でもあることの認知度

- ◆県民は5割以上、大学生、高校生は6割以上が「知らない」
- ◆文化団体、文化施設は「知っている」が5割以上



⑫ レガシー（遺産）として後世に残る文化事業を群馬で展開する核となるもの

- ◆県民、大学生、高校生、文化団体、文化施設のいずれも「富岡製糸場と絹産業遺産群」「上毛かるた」の2項目が高い
- ◆大学生、高校生は「メディア芸術」、文化団体、文化施設は「東国文化遺産」も比較的高い



⑬ 群馬県からの助成が望ましいと思う文化芸術活動

- ◆県民、大学生、高校生、文化団体、文化施設のいずれも「子どもたちへの鑑賞・体験機会の提供」が最も高く、特に県民、文化団体、文化施設では7割以上

